

今後の事業計画及び収支計画の見通しについて

【事業計画】

事業名	工種	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考
① クリプトスポリジウム等対策	居谷里水源(三日町浄水場) 紫外線 Q=3,162m ³ /日		←————→						
	南平水源 膜ろ過 Q=100m ³ /日		←————→						
② 施設の耐震化	三日町配水池 Ve=1,900m ³			←————→					
	南平配水池 Ve=90m ³	←————→							
	第2配水池 Ve=1,560.9m ³						←————→		
③ 非常時の水量確保	三日町配水池緊急遮断弁					←————→			
④ 高水圧・低水圧解消	第1配水系減圧弁1か所(新設)						←————→		
	第2配水系配水管 φ200 L=586m(新設)						←————→		
⑤ 機械・電気計装の更新	機械・電気計装	←————→							
⑥ 管路の更新	送配水管	←————→							
⑦ 施設の統合	常盤低区配水管φ75L=393m(新設)			←————→					R5年度 常盤中区配水池統合予定
	常盤低区系減圧弁1か所(新設)	←————→							
	崩沢系配水管φ150 L=2,750m(新設)	←————→							
上水道事業 計		276,000	230,000	215,000	265,800	225,800	287,800	287,800	下記資本的支出中、「うち建設改良費」と同額

【収支計画】

○資本的収支

(単位：千円)

区分	年度										説明
	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
資本的収入	企業債	0	0	0	0	80,000	220,000	150,000	222,000	200,000	管路や施設の建設・改良事業などの資金に充てるため、国等から長期に借り入れる借金
	他会計負担金	2,019	3,665	3,530	3,530	3,530	3,530	3,530	3,530	3,530	一般会計から当事業に支払われる負担金
	工事負担金	3,834	2,799	3,309	3,309	3,309	3,309	3,309	3,309	3,309	水道管や施設の建設・改良事業などに対して当事業に支払われる負担金
	計	5,853	6,464	6,839	6,839	86,839	226,839	156,839	228,839	206,839	効果が次期以降に及ぶ支出の財源となる収入
資本的支出	建設改良費	124,277	203,337	285,999	240,012	225,025	275,838	235,851	297,864	297,877	固定資産の取得またはその価値の増加のために要する経費
	うち職員給与費	7,538	9,227	8,702	8,707	8,712	8,717	8,722	8,727	8,732	資本勘定所属職員に係る費用で、直接人件費(給料、手当)と間接人件費(法定福利費、退職給付金など)の合計
	うち建設改良費	114,080	143,360	276,000	230,000	215,000	265,800	225,800	287,800	287,800	水道施設の建設・改良等に係る経費
	企業債償還金	141,846	145,664	149,595	151,514	152,016	144,305	137,379	116,207	102,856	各事業年度に支出する企業債元金の償還額
	他会計長期借入返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	他会計からの長期借入に対する返還金
	計	266,123	349,001	435,594	391,526	377,041	420,143	373,230	414,071	400,733	効果が次期以上に及び将来の収益に対応する支出
資本的収入額が資本的支出額に不足する額		260,270	342,537	428,755	384,687	290,202	193,304	216,391	185,232	193,894	資本的収入から資本的支出を差し引いた額

○収益的収支

(単位：千円)

年度		平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	説明
区分											
収益的 収入	1. 営業収益	440,017	418,433	421,585	418,728	416,021	414,066	410,157	407,300	404,894	主たる営業活動として行う財貨・サービスの対価としての収入
	(1) 料金収入	407,777	396,871	395,164	392,307	389,600	387,645	383,736	380,879	378,473	水道施設の使用について徴収する使用料
	(2) その他	32,240	21,562	26,421	26,421	26,421	26,421	26,421	26,421	26,421	料金収入以外の営業活動に伴う収入
	2. 営業外収益	97,844	105,990	100,274	99,756	99,434	99,392	99,434	99,286	99,376	主たる営業活動以外の財務活動から生じる収入
	(1) 受取利息及び配当金	2,007	1,387	1,864	1,864	1,864	1,864	1,864	1,864	1,864	預金、貸付金または公社債等の利息
	(2) 雑収益	2,251	4,705	2,706	2,706	2,706	2,706	2,706	2,706	2,706	営業外収益のうち、(3)、(4)、(5)以外の収入
	(3) 補助金	1,160	794	1,051	1,051	1,051	1,051	1,051	1,051	1,051	当事業に対して支払われる補助金
	他会計補助金	1,160	794	1,051	1,051	1,051	1,051	1,051	1,051	1,051	一般会計から当事業に支払われる補助金
	(4) 原水供給収益	33,033	35,908	36,267	36,630	36,996	37,366	37,740	38,117	38,498	原水の供給に対する使用料
	(5) 長期前受金戻入	59,393	63,196	58,386	57,505	56,817	56,405	56,073	55,548	55,257	減価償却費のうち、財源として収入した過去の工事負担金等について、「長期前受金」として負債に計上した上で、減価償却見合い分を順次収益化するもの
	経常収益 (A)	537,861	524,423	521,859	518,484	515,455	513,458	509,591	506,586	504,270	営業収益と営業外収益の合計
	特別利益 (B)	0	2,990	0	0	0	0	0	0	0	企業の経常的な経営活動とは直接関わりのない特別な要因で発生した臨時的な利益
総収益 (C) = (A) - (B)	537,861	527,413	521,859	518,484	515,455	513,458	509,591	506,586	504,270	事業全体の収益	
収益的 支出	1. 営業費用	382,649	393,452	389,595	392,701	397,100	398,850	406,960	412,223	415,473	主たる営業活動から生じる費用
	(1) 職員給与費	48,901	46,263	50,472	50,495	50,518	50,541	50,564	50,587	50,610	損益勘定所属職員に係わる費用で、直接人件費（給料、手当）と間接人件費（法定福利費、退職給付金など）の合計
	(2) 経費	86,797	90,061	88,682	89,025	89,372	89,721	90,072	90,426	90,781	営業活動から生じる費用のうち給与費以外の費用
	(3) 減価償却費	244,303	243,680	241,692	244,432	248,461	249,839	257,575	262,461	265,333	企業が長期間にわたって利用する資産の購入金額を資産の耐用年数にわたって定期的に費用として配分される金額
	(4) 資産減耗費	1,794	12,787	7,694	7,694	7,694	7,694	7,694	7,694	7,694	固定資産除却費とたな卸資産減耗費の合計
	(5) その他営業費用	854	661	1,055	1,055	1,055	1,055	1,055	1,055	1,055	営業費用のうち(1)~(4)以外の費用
	2. 営業外費用	36,070	32,263	28,321	24,295	20,254	17,125	15,778	14,119	14,053	金融財務活動に要する費用及び主たる営業活動以外の活動から生じる費用
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	36,070	32,253	28,321	24,295	20,254	17,125	15,778	14,119	14,053	過去に借入れた企業債に係わる支払利息
	経常費用 (D)	418,719	425,715	417,916	416,996	417,354	415,975	422,738	426,342	429,526	営業費用と営業外費用の合計
	特別損失 (E)	3,195	3,381	4,132	4,132	4,132	4,132	4,132	4,132	4,132	企業で経常的な経営活動とは直接関わりのない特別な要因で発生した損失で、主に漏水等による過年度分水道料還付金や不能欠損額
総費用 (F) = (D) - (E)	421,914	429,096	422,048	421,128	421,486	420,107	426,870	430,474	433,658	事業全体の費用	
当年度純利益（又は純損失）(G) = (C) - (F)	115,947	98,317	99,811	97,356	93,969	93,351	82,721	76,112	70,612	総収益と総費用の差額	
資産維持費 1.0%	60,561	59,957	57,878	55,044	51,785	50,739	47,945	46,356	43,946	水サービス水準の維持向上及び施設実体の維持のために必要な経費として料金に算入し、将来の施設建設、改良、及び再構築等に充当するもの。	
当年度純利益 - 資産維持費	55,386	38,360	41,933	42,312	42,184	42,612	34,776	29,756	26,666	当年度純利益から資産維持費を差し引いた額	
給水原価 (円/m)	132.2	137.6	136.8	137.8	139.1	139.5	143.7	146.4	148.7	水道水を1m作るために必要とする経費	
供給単価 (円/m)	150.6	150.9	150.4	150.4	150.4	150.4	150.4	150.4	150.4	水道水1mあたりに得られる収益	

※収益の料金収入については、現行の料金を用いて算出。費用の経費については、消費者物価指数の変動平均値を前年度数値に乗じて算出。